

# 修了生の活躍事例

## ◆実験・実習が多く、就職に結びつく 専門知識を学べた大学校！

機械設計の技術を身に付けたいと思い、入校を決めました。実習が豊富な授業内容であり、専門知識や技術を多く学べることに魅力を感じました。

## ◆小野寺 友輔さん 業務

会社の製品を製造する機械のメンテナンスや生産性の改善、製造装置の改造など幅広く担当しています。

大学時代に学んだCADの知識がメンテナンスや工程改善・装置改造などを行うときに役立っています。図面と実機を見比べられる知識があったおかげで、機械の構造をすぐに理解することができ、生産性の改善へ向けた改良提案や装置の改造などをスピーディーに実行できました。

ケミコン東日本株式会社  
宮城工場  
製造一課

小野寺 友輔さん

東北職業能力開発大学校  
専門課程/生産技術科

平成30年度 修了



## ◆機転を利かせられるエンジニアへ！

広い視野を持ち、新しい知識・技術を積極的に吸収して、機転を利かせられるエンジニアを目指しています。

## ◆上司からの声 (製造一課課長 八重樫義勝 様)

素直に先輩の話聞く姿から、東北能開大の授業も熱心に学んできたと感じています。積極的に行動し多くの事を吸収しようと努力も重ねており、同年代の模範的存在です。今後も職場技術を習得し、仲間も増やし、自身のスキルアップと会社への貢献を期待しています。

## <ケミコン東日本株式会社 宮城工場> (宮城県大崎市)



アルミ電解コンデンサの開発・生産をおこなっており、需要拡大が期待される車載・通信(5G)市場向け商品の企画力を強化し、新商品の投入スピードを加速させています。日本ケミコングループは、長年培った品質と技術が認められアルミ電解コンデンサの“世界シェアNo.1企業”へと成長し、その主翼をケミコン東日本株式会社が担っております。

現在 ケミコン東日本(株)では東北能開大の修了生 3名が活躍

